

患者さんを「クレーマー」にしないための

インプラント治療の 説明書と同意書の 作り方

[著]  宗像 雄
(弁護士)

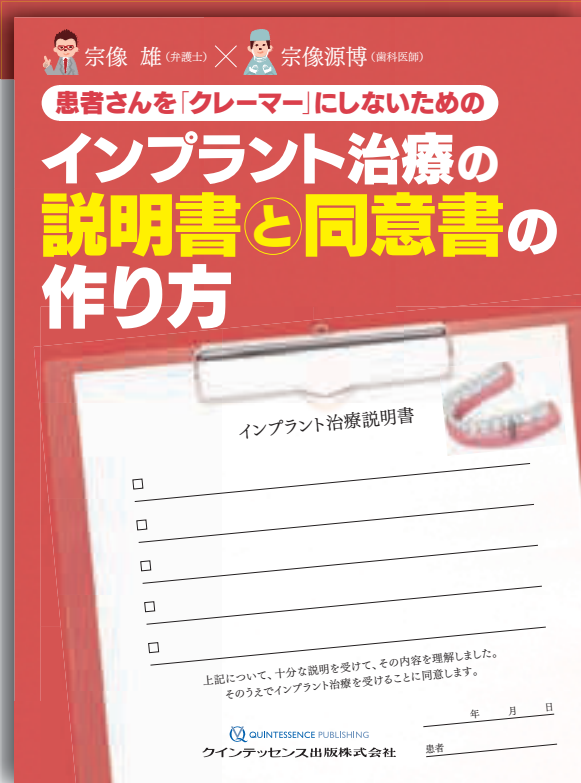
 宗像源博
(歯科医師)

治療にミスがなくても、十分な治療効果を上げていても、
患者の「誤解」によってトラブルが発生することがあります。
しかし完全に防止する策はありません。したがって、トラブルが発生した場合の
対処法を準備しておくことが重要です。この準備の1つが、
書面による患者への説明と患者からの同意です。

今お使いの「説明書・同意書」は、
「トラブル」対策に有効ですか？

本書は、インプラント治療における7つの説明書・同意書の例や不適切な例を紹介した、インプラント専門医および医療専門の弁護士による「インフォームド・コンセント」の手引書です。歯科医師はもちろん、資料作成や説明を担うスタッフ向けにわかりやすく解説。「クレーム」を防ぐための書類作りのポイント等は、インプラント治療に限らず、その他の歯科治療においても応用が可能です。

質の高い医療を提供するためには、「クレーマー」対策はリスクマネジメントの1つとして不可欠とされています。本書で患者トラブルに備えてみませんか？



Part1 適切な「インフォームド・コンセント」とはどのようなものか

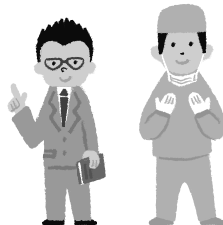
- ① 「インフォームド・コンセント」は大切です
1. 医療には「インフォームド・コンセント」が不可欠
 2. 「インフォームド・コンセント」が必要であることは、「医療」の本質に由来している
 3. 「インフォームド・コンセント」は、患者さんを人間として尊重するために必要なこと
 4. 「インフォームド・コンセント」は、「安全」と「安心」な医療において必要な事柄
 5. 患者さんに対して説明すべきことは
 6. 患者さんに対して説明をするにあたって留意すべきこと
- ② 「クレーム(不当要求)への対策も忘れずに
1. 歯科医療で生じるクレームとは
 2. 患者さんに不利益な事実が生じなくても、トラブルは発生する
 3. なぜ患者さん等は、「クレーム」の申立てをするのか
 4. なぜ患者さんと歯科医療者の間に誤解が生じるのか
 5. 患者さんとのトラブルは新たな悲劇を生む
 6. 「インフォームド・コンセント」はトラブル予防策の1つ

対談 弁護士 × 歯科医師 「インフォームド・コンセント」に関する理解を深め、適切に行われることを目指して

- 対談1 なぜ「インフォームド・コンセント」が重要なのか
- 対談2 「インフォームド・コンセント」が、より重要性を帯びるインプラント治療
- 対談3 患者さんの「意思」と「医学的適応」

Part2 これだけは作成しておきたい 説明書と同意書

- ① インプラント治療では、適切な時期に、適切な内容の説明が必要となる
- ② インプラント治療の各段階で、患者さんへの説明と同意が必要となる
- ③ 6つの書類例と活用ノウハウ
- 書類① 補綴治療(インプラント治療を含む)に関する説明書
 - 書類② インプラント治療を受けるための検査等に関する説明書
 - 書類③ インプラント治療の治療計画に関する説明書
 - 書類④ インプラント体の埋入手術等に関する説明書
 - 書類⑤ インプラント上部構造の製作および装着に関する説明書
 - 書類⑥ インプラント治療を受けられた患者さんへ



Part3 インプラント治療の保証制度と 転医患者さんへの対応に関して

- ① 法律の専門家からみるインプラント治療の「保証」
1. 「保証」自体に問題がある?
 2. 法律的な意味での「保証」とは
 3. 従来のインプラント治療の「保証」は、「保証」ではなく「保険」?
 4. 「保証」をするなら、対象と給付を明確に
 5. 望ましい「保証」の対象となる「事実の内容」とは
 6. 望ましい「保証」によって受けられる「給付の内容」とは
 7. 保証期間の内容を具体的に記載する
- ② インプラント治療に関しては、患者さんの「転医」をめぐるトラブルが少なくありません
1. 「転医」とその原因
 2. 法律的な問題点—後医の責任の範囲が不明確になる—
 3. 患者さんが抱えている問題点
 4. 「急がば回れ」
- 書類⑦ 他院でインプラント治療を受けられた患者さんへ

Part4 インプラント治療にかかわるさまざまな問題への対応Q&A

- Question 1 合併症・偶発症と法律的な責任の有無
- Question 2 転医してきた患者さんに対する対応
- Question 3 未認可の医療材料を用いる場合の問題点

The image shows two examples of consent forms for dental treatment. The left side is labeled 'good document' and the right side is 'bad document'. The 'good document' is titled '補綴治療(インプラント治療を含む)に関する説明書' and includes sections for '目的と留意点', 'この書類の必要性と重要事項', and 'インプラント治療の目的と留意点'. The 'bad document' is titled '補綴治療(インプラント治療を含む)に関する説明書' and includes sections for 'インプラント治療の説明', '5. メンテナンスの重要性について', and '従来の治療法の留意点'. The 'good document' is more detailed and clear, while the 'bad document' is less clear and has some errors.

きりとり線

注文書

患者さんを「クレマー」にしないための
インプラント治療の説明書と同意書の作り方

モリタ商品コード:208040268

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。